ー繋ぎ、結び、銀の歴史に続く物語をここからー

大田高校便り

島根県立大田高等学校　2017年3月24日発行（第6号）

卒業証書授与式挙行　それぞれ胸を張って新たな道へ

３月１日、春の訪れを感じる晴れの日、大田高校卒業式が挙行されました。熱い思いを胸に３年生１３５名がしっかりと卒業証書を受け取りました。卒業生はそれぞれ心の中で３年間の思い出を振り返ったことでしょう。式の最後には、卒業生と在校生が向かい合い、合唱曲「旅立ちの日に」を歌い、互いにエールを送りました。「大田高校でよかった」こんな言葉が聞こえてきました。卒業生の今後の活躍を期待しています。

各高校の代表集まる　島根県理数科課題研究発表大会

３月１５日、理数科課題研究発表会が行われました。県内の学校の代表が集まり、それぞれの研究成果を発表しました。学校を越えた交流はあまりない機会です。他校の生徒と刺激しあい、切磋琢磨した時間になりました。
「ラジウム鉱泉を用いた放射線の物質透過に関する研究」を行った大田高校の物理班は優秀賞に選ばれ、今夏、岡山で行われる中国・四国・九州地区大会に出場します！

地域の方と交流深める

梅まつりのボランティアに弓道部と柔道部が参加しました！受付やお餅つきなどで活躍しました！

白熱バトル！球技大会！

学校が旧熱気に包まれました！
バスケ・サッカー・卓球・バトミントンとどの競技もどのクラスも真剣勝負！！
応援も盛り上がっていました！

Pick up　校長先生×生徒会執行部 座談会

校長先生の一言から実現した、校長先生×生徒会の座談会。現生徒会・次期生徒会の執行部が集まり、「大田高校のこれから」についてざっくばらんに意見交換をしました。

―――大田高校のいいところってどんなところ？
坂井さん　：生徒会全体でボランティア活動しているところなんてなかなかないんじゃないかな。
崎前さん　：わたしもそう思います！学校全体でボランティアに積極的な雰囲気があると思います。中学のときそれを知って楽しそうだなと思って大田高校を受験しました！

―――大田高校をより良い学校にするためには何が必要だろう？
波多野くん：他県の高校生と交流したい。そうしたら視野が広がると思う！
一同　　：うんうん（うなずく）
中原さん　：修学旅行もしたいです。県外を知りたい！
倉橋くん　：部活の活動時間が延びたら嬉しい！そうしたらもっと練習ができる！
和田さん　：あとは寮がもう少しきれいになったらなぁ・・・

など、自分たちの「こうしたい」「こうなったらいい」を校長先生を交えて自由に意見交換しました。

最後に校長先生から
「できない理由をあげるのは簡単。でも、できないことをやってみようと考えることこそ楽しいんだ。何をやったらおもしろいか、そんなことばっかり僕は考えている。だから、みんなも最初から『できない』じゃなくてまずは考えてみよう。」とのメッセージ。
何か１つでも思いが実現できるよう、先生・生徒の対話がこれからも続いていきます！

2年生 地元企業で働く大人に出会う

３月１４日、普通科の２年生が地元の企業４社をまわり、現場の見学や働く人との対話を通して「働く」ということについて考えました。「働く」ということは「生きていくため」のほかに「+α」の理由があるのではないかという仮説をもって、働く人の仕事観や思いを聞いた生徒たち。それぞれ「やりがい」「地域貢献」「感謝」などの「+α」を働く人たちから見つけてきました。そして見て、聞いて、感じたことは、みんなで共有することで自身の深い学びに変わりました。

○生徒のふりかえりシートより

今日１日で自分の仕事に対するイメージが大きく変わりました。仕事は辛そうなイメージしかなかったけど、やりがいや楽しいことがあるという話を聞いて、「働く」ということをプラスにとらえることができました。今まで、都会で働くことばかりに憧れをもっていたけど、今回地元で働くかっこいい人たちをみて地元で仕事して貢献するのもいいことだと思いました。自分の中で「ない」と思っている仕事も一度よく調べてみて、将来の選択肢に入れたいです。

１年生　地域課題の解決策を提案

１年生は１２月から地域の課題に対する解決策を考えてきました。その解決策をプレゼンテーションする発表会が３月２日に行われました。「森の中のアスレチック」「大田のうわさスタンプラリー」など大田の課題に対する解決策を各班提案しました。発表会には地域の方にも来ていただき講評をいただきました。発表後、生徒は「地域のことを考え改善していくことは難しい。しかしこの取り組みを通して改めて大田のことを知ることができた。自分達の班の発表が誰かに届いて実行してくれたらとても嬉しい。」と話しました。

受験に向けての姿勢を学ぶ

３月１６日に「卒業生に話を聞く会」が行われました。今年の受験を終えた本校の卒業生たちが１・２年生を前に自身をふりかえり、受験への覚悟や姿勢を語りました。「自分で選んだ道を後悔しないように」「授業が一番の基本」などのメッセージやアドバイスを卒業生から受けた１・２年生。今の自分に向き合い、今後の自分について考える機会になりました。

発行
島根県立大田高等学校
（編集：大田市教育魅力化コーディネーター）
〒694-0064　大田市大田町大田イ568
TEL：（0854）82-0750
FAX：（0854）82-1333
HP　：http://www.shimanet.ed.jp/ohda/